

# RESCUE 3 JAPAN

テクニカルロープレスキュー・テクニシャン

## TECHNICAL-ROPE RESCUE

### Technician

レスキュー3のテクニカルロープレスキュー・テクニシャン（TRR-T）コースは、峡谷や崖、あるいはビルや鉄塔、地下道や洞窟など、足場が不安定で高低差がある場所でロープを使用した組織的レスキュー活動を行う際に必要となる知識や技術、また安全確保などを3日間の行程で体系的かつ組織的に学んで行くプログラムです。アメリカやオーストラリアではプロ・レスキューアーのカテゴリーにおいて導入されており、消防士、森林警備隊、山岳救助隊、あるいはサーチ&レスキューチームなどの訓練プログラムとして活用されています。

講習初日は、救助者に必要となるレスキュー哲学や装備に関しての学科と基本的なロープワークを学び、2日目の実習ではそれらを応用した傾斜面（ロウアングル）においての上昇・下降および救助法を習得します。3日目は、より組織的なロープレスキューテクニックを駆使し、垂直壁またはオーバーハング（ハイアングル）での上昇・降下および救助法を実習します。

講習で紹介する技術や知識は、山岳や崖でのレスキュー活動はもちろん、高層建築物、洞穴、密閉空間、倒壊家屋やビルなどにおけるさまざまなレスキューに適用できます。また講習内容が学科項目、実技項目ともに体系的に構築され、理論的かつ合理的な内容になっているのが最大の特徴です。また、作業中のレスキューアーの安全管理を徹底重視しているのも特徴のひとつです。本講習は、ロープを使用するレスキュー活動のすべてに有益な講習内容となっています。これからテクニカル・ロープレスキューに関与する可能性がある方には最適です。また、すでに救助者として活躍されていて、救助経験や高度な技術をお持ちの方ならば、それを体系化するための格好の場になります。当プログラムは、アメリカ NFPA（全米消防協会）のガイドラインに準拠しています。

**開催場所＝東京都青梅市御岳**

**主 催＝レスキュー3 ジャパン**

**主 管＝ 藤原 尚雄**

#### ●参加資格

満18歳以上60歳以下の心身ともに健康で協調性がある方で、講習にかかわるリスクを認識し、所定の免責同意書に自筆署名でき、コースの全日程に参加できる方であれば誰でも参加できます。職業、性別、プロ・アマ、山岳アクティビティの経験の有無やスキルレベルの如何は一切問いません。

#### ●認定について

全行程を滞りなく終了した場合は、RESCUE 3 International および I. R. I. A の訓練修了国際認定書が発行されます（2年間有効）。ただしペーパーテストの結果が合格ラインに達しない場合は認定の対象にはなりません。

## プログラム受講のお申し込み方法について(各コース・各日程共通)

- 1) 受講をご希望の方は、まず下記の受付にお電話にて希望されるプログラムコース、および希望日程をお知らせください。その段階で、開催の可否およびコースの空き状況をお知らせいたします。
- 2) 申込書が到着した時点で仮予約となります。
- 3) 受講料の入金確認をもって本申込とさせていただきます。なお、料金の当日受付は行いません。また誠に恐れ入りますが、振込手数料はご負担下さい。

### 【ご注意】

開催決定連絡後、5日以内に振込み手続きを行ってください。

5日以内に入金の確認ができない場合は、予約が取消になることもございますので、ご注意ください。

なお、領収書が必要な方は事前にお知らせ下さい。

### ●受付

東京都武蔵野市吉祥寺本町 2-26-12

有限会社フィールドワークス

●電話番号:0422-23-0056

●FAX 番号:0422-20-8440

### ●お振り込み先

三菱東京 UFJ 銀行 吉祥寺支店(普通)2419781(ユ)フィールドワークス

※講習料と保険料の合計をお振込下さい。

## お申し込み後のキャンセルについて

受講希望者のご都合で、キャンセルを行う場合は、以下のキャンセル料を頂戴することがございます。ご了承ください。

講習開催初日の 5～9 日前 50%

講習開催初日の 4 日前 100%

\* 悪天候などにより講習予定日に講習が実施できない場合は中止とし、全額返金いたします。

なお、受講者の希望により受講を他の講習予定日に振り替える場合は、その日まで料金をお預かりすることも可能です。

## 集合場所と集合時間について

以下の場所・時間に集合・受付となります。時間厳守をお願いします。

※集合場所は、変更になる場合がありますので、都度ご確認ください。

### 集合場所(開催場所が青梅市御岳の場合)

駅前山小屋 A-yard(エーヤード)

〒198-0173

東京都青梅市御岳本町 359

電話:0428-74-9453

### 集合時間

午前 8 時 50 分

(9 時に講習を開始します)

## 講習の流れ

1 日目 = 終日座学

2 日目 = 終日屋外実習

3 日目 = 終日屋外実習

※ 講習終了後にペーパーテストと書類作成があります

## 宿泊と食事について

講習期間中の宿泊および食事については、各自のご手配となります。

宿泊施設ご案内:ご予約の際は「レスキュー講習受講生です。」とお伝え下さい。

駅前山小屋 A-yard(エーヤード)東京都青梅市御岳本町 359

電話 0428-74-9453

## コース料金と最小催行人数

(インストラクターがホームフィールドで自主開催するコースの全国一律料金です)

TRR-T=テクニカル・ロープレスキュー・テクニシャン(ロープレスキュー技術専門員講習)  
 SRT-1=スイフトウォーターレスキュー・テクニシャン・レベル1(急流救助技術専門員講習)  
 SRT-2=スイフトウォーターレスキュー・テクニシャン・レベル2(上級急流救助技術専門員講習)  
 SFR=スイフトウォーター・ファーストレスポンス(急流救助初期対応要員講習)

※平成26(2014)年4月1日実施分から適応の料金です。

プログラム	講習料金(内税)	保険(強制)	合計金額	所要日数	催行人数	最大定員
TRR-T	47,000円	1,000円	48,000円	3日間	12名～	20名
SRT-1	42,000円	500円	42,500円	3日間	5名～	15名
SRT-2	36,000円	500円	36,500円	2日間	12名～	20名
SFR	21,000円	500円	21,500円	1日	5名～	15名

※上記はすべて2014年4月から適応される全国共通料金です

※SRT-2コースの受講に際しては、SRT-1の有効資格をもっていただくことが条件になります

※SRT-2コースの1日目には夜間捜索があり、深夜にまで講習が及びます

※安全確保と講習クオリティー維持のため、コースには最小催行人数と最大定員を設定しております

※SRT-1、2およびTRR-Tにはリフレッシュ(再受講)割引があり、表記価格から5,000円安くなります。

### お振り込み先

三菱東京UFJ銀行 吉祥寺支店 普通 2419781 (ユ)フィールドワークス

(お振込は、講習料金と保険料を合計した金額をお振込下さい)

### 個人装備レンタル可能品と料金

以下のアイテムはレンタルが可能です。ただし、数に限りがありますのでお早めにお申し付けください

- PFD(ライフジャケット)
- ヘルメット
- ウエットスーツ(ロングジョイントタイプ)
- スローバッグ ● ブーツ

※料金は1アイテム一律500円/期間中です

## 各コース参加時に必要となる個人装備

下記の装備は各自でご用意いただくこととなります。

ただし、若干数にかぎりインストラクターサイドで有料レンタル品を用意することも可能です

TRR-T	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 筆記用具(ノート&amp;ペン)</li> <li>● ハーネス(シットハーネスは必須。あればチェストハーネスもお持ち下さい。)</li> <li>● ヘルメット(山岳用)</li> <li>● 雨具(レインウェア): 屋外実習時に雨の場合</li> <li>● グローブ(ロープワーク用)</li> <li>● 直径12ミリ程度×長さ2メートル程度のロープ(ロープノット練習用)</li> <li>● 健康保険証</li> </ul>
SRT-1およびSFR (◎のみSFRで不要)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 筆記用具(ノート&amp;ペン)</li> <li>● ライフジャケット(リバースポーツまたはレスキュー用)</li> <li>● ヘルメット(リバースポーツ用)</li> <li>● スローバッグ(ロープ長15m以上のもの)</li> <li>● ホイッスル</li> <li>◎ 直系10ミリ程度×長さ2メートル程度のロープ(ロープノット練習用)</li> <li>● ウエットスーツ、ドライスーツなど、水温に適合したウェア&amp;フットウェア</li> <li>● 健康保険証</li> </ul>
SRT-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 筆記用具(ノート&amp;ペン)</li> <li>● ライフジャケット(リバースポーツ用)</li> <li>● ヘルメット(リバースポーツ用)</li> <li>● スローバッグ(ロープ長15m以上のもの)</li> <li>● ホイッスル</li> <li>● ウエットスーツ、ドライスーツなど、水温に適合したウェア&amp;フットウェア</li> <li>● ヘッドランプおよびハンドランプ(夜間搜索講習用)</li> <li>● 健康保険証</li> </ul>

※ TRR講習で使用するシットハーネスは無料レンタル品があります。(数に限りあり)

# 申し込み用紙 兼 参加承諾書

受講希望のプログラム    SFR            SRT-1            SRT-2            TRR-T

(ご希望のコースを○で囲んでください)

受講希望日程                    年    月    日    ~    月    日

(別紙のスケジュール表から、ご希望の日程をお選びください)

氏名 (漢字) \_\_\_\_\_ (ローマ字) \_\_\_\_\_

生年月日 (西暦表記) \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 歳)                    性別 \_\_\_\_\_

自宅住所 (〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

自宅電話番号 \_\_\_\_\_

携帯電話番号 \_\_\_\_\_ Email アドレス \_\_\_\_\_

職業 \_\_\_\_\_

勤務先名称 \_\_\_\_\_

勤務先電話番号 \_\_\_\_\_

緊急時の連絡先と相手氏名 \_\_\_\_\_

再受講 (リフレッシュ) の方は登録番号をご記入ください \_\_\_\_\_

レスキュー3 ジャパン公認インストラクターが実施し、そのインストラクターが所属する法人が主管する講習会を受講するにあたり、私は以下のことを認識いたします。

私は、私の意志に基づいて上記の講習会に参加申し込みを行います。私が参加する講習会には、一般的な怪我・打撲・捻挫・骨折等はもとより、死亡事故・後遺症障害が容易に発生する危険性が存在していることを認識しています。万が一、私のミスにおいて講習中に私が死亡や後遺症障害を含む事故・アクシデントに遭遇しても、私は講習の実施者や主催および主管法人およびその協力者に対して責任を追及することはいたしません。また、講習中に私が第三者に対して損害を与えた場合は、その損害賠償の責任は私に存在するものであることを認識いたします。あわせて、講習中のすべての私の行為は、実施者や主催者から強制されて行うものではなく、私の意思によって行われるものであり、講習には万全の体調・装備で臨むことを誓います。私が満20歳未満の場合は、私の講習参加の事実は私の親権者または後見人が認知・同意したものであることを誓約いたします。なお、私が既婚の場合、私の講習参加の事実は私の配偶者が認知・同意したものであることを誓約いたします。

誓約者氏名 \_\_\_\_\_ 誓約日 (西暦表記) \_\_\_\_\_ 年    月    日